

は し が き

この調査は、県民の皆さまの生活意識や、県政に対してどのような関心や、期待などを持っておられるかを把握し、県政推進の基礎資料とするため、昭和50年度から実施しています。

平成18年度からは年2回実施しており、今回は令和元年度第2回目の調査で、県内在住の満18歳以上の男女3,000名を対象に、昨年11月から12月にかけて郵送法・オンライン調査法で実施しました。

具体的内容としては、「電話d e 詐欺に関する県民の意識」、「消費生活」、「医療」、「人生の最終段階における医療や療養への希望」、「食品ロス」、「食育」、「心肺蘇生法及びA E D（自動体外式除細動器）」、「I C T利活用の推進」の8項目について調査を実施しました。

この報告書が、県の施策立案や諸事業の推進などに活用されるだけでなく、広く県民の生活意識や県政に関心を寄せる方々にご活用いただければ幸いです。

結びに、この調査にご協力いただきました県民の皆さまを始め、関係の方々に厚くお礼申し上げます。

令和2年5月

千葉県総合企画部長 鎌形 悦弘

